

1994年

平成6年

広報

1月号

January

No.457

# おおず

発行 大洲市役所 編集 総務財政課  
〒795 大洲市大洲690-1 ☎24-2111



— 今月号の見どころ —

- 新春のごあいさつ……P 2
- 大洲地域に大学を……P 3
- 1993年をふり返って  
……………P 4～5
- 市の財政状況……P 6～7
- 保育所・幼稚園児募集  
……………P 10
- 市政モニターからの提言  
……………P 11

今月の閉庁土曜日は

**1月8日と22日です**

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします

今月の納税は

**市 県 民 税 4期**  
**国民健康保険税 5期**

納期は1月31日です



あけまして  
おめでとう  
ござります  
す

大洲市長

## 榎田與一



新年おめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい年をお迎えになったことと思いません。本年も市政全般にわたり、お世話になると思いますが、何とぞよろしくお願い申し上げます。

振り返ると昨年は、大変な変革と激動の一年でした。ことに国政においては、予想もしなかった政権交代が現実のものとなり、今後の政局においても、まだまだ予測し難い状況が続きます。わが大洲市においては、懸案

でした地方拠点都市法に基づく基本計画案が承認され、いよいよ二十一世紀の高速交通時代に向けてのスタートが切られました。具体的には、市立大洲病院の移転改築工事の着工や、十三年ぶりに起工の運びとなった駅前ショッピングセンター、更には、日本道路公団による高速道路建設への体制づくりなどが現実のものとなりました。今後は、働く場所を確保するための卸商団地の整備や学園都市構想の検討、そして福祉のまちづくりへの更なる事業展開と、多

方面にわたるプランに迫られることとなります。また、大洲における「水」の問題は普遍的課題とも言えるもので、昨年も度重なる被害にあった水害被災地区への対応や、ダムの新設・分水問題は、極めて重大なテーマの一つであり、肱川の水質を改善し、快適環境をつくる上で重要な役割を担う公共下水道事業も今、急ピッチで工事を行っているところです。しかしながら、肱川の水を守り、活かしていくために大切なのは、何よりも、市民の皆様の情熱と行動に他なりません。

昭和二十九年九月一日に大洲市が発足して、本年度四十周年

進行する高齢化社会、間近に迫った高速交通時代の到来など、本市をとりまく環境は大きな変化を遂げてきております。

このような新しい時代に対処してまいりますため、本市では地方拠点都市の整備をはじめ、市立大洲病院の移転改築事業、上水道第四次拡張事業、公共下水道事業など、新しい都市づくりを進めてまいります。一方、農業や商工業の振興、福祉の充実、教育施設の整備、文化の振興など、豊かで、生きがいのある大洲市を築き上げてまいります。そのため諸施策を積極的に進めているところでございます。

# 新春のごあいさつ

大洲市議会議長

## 久保幸一



市民の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えになられましたことと、心からお喜びを申し上げます。また、平素は市政発展のために、格別のご支援、ご協力を賜わっておりますことを厚くお礼申し上げます。

さて、本年は大洲市にとりまして、市制施行以来四十周年の記念すべき年にあたります。

草創期における苦難の時代を乗り越え、今や南予の中核都市として、大きく発展を遂げてま

いりました四十年の歩みを静かに振り返って見ますとき、感慨ひとしおのものを覚えるのでございます。

私ども議会といたしましてはこれら先輩各位が営々として築いてまいられました今日までの基盤の上に立って、今後二十一世紀を目指しての新しい歴史を開いてまいらねばならないと、決意を新たにしているところでございます。

ご承知のように、本市の基幹産業であります農業は、かつてない厳しい局面におかれ、また、

を迎えることとなります。それを記念して諸々の行事を計画いたしておりますが、これを契機に、本市が一層発展しますよう、市議会を始めとする各方面のお知恵を拝借しながら、市政推進に全力を傾ける所存でございます。

明日の豊かな大洲市を創造するため、四万市民の皆様の大なるご支援ご協力をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。



市議会といたしましては、今後これら諸施策の推進に更に力を尽してまいります、もって市民の皆様への負託にお応えしてまいります所存でございます。

なにとぞ、本年も変らぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に臨み、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

# 大洲地域に 大学を！

(学園都市・地区基本計画策定調査報告書)  
大洲地域・大学等高等教育機関設置推進セミナー

大洲地域(大洲・喜多圏域)での大学などの高等教育機関に対する必要性和可能性をさぐり、高等教育機関の整備と活用の方について、報告書ができあがりました。また十一月二十九日には高等教育機関設置推進セミナーも開催され、市民と行政が一丸となって大学誘致に向けて行動する決意表明もおこなわれました。

会の充実に対する要請が強まっています。

ところが、農業の低迷への対応、住民の高齢化に伴う社会福祉の充実、工業誘致・観光開発の推進など、産業分野での人材確保の問題を大きな懸案として抱えています。また、進学・就職に伴う若年層の地域からの流出も深刻な問題となっています。こうした当地域の問題に

対する必要があり、大学などの高等教育機関の誘致・整備に務め、地域の若者をはじめとする住民一人ひとりが高い教養と知識を享受できるように学習機会を拡充するとともに、そうした基盤施設を軸とする地域の研究、学習、文化活動などの推進について検討する必要があります。

## なぜ高等教育機関が

必要なの？

大洲地域の高校生は七校あわせて一学年一千人弱と他地域と比べて少数ですがこのうち、高卒者の高等教育機関への進学状況の中で、県外流出は六割、特



に大学進学者の県外流出率は七割強と高い状況にあります。そして、進学者のうち、自宅通学できない地域に進学している者は、八割以上にのぼっています。進学者の地元離れや、家計への負担が大きくなっています。

このような中で、アンケート調査によれば、八割の親が自宅通学を希望し、高校生自身も市内に高等教育機関があれば、進学先として考慮するという人が四割程度います。こうした意向は、現在自宅通学可能な地域に

進学している人が極めて少ないことを考えれば、かなりの潜在需要の大きさであることを物語っています。このほかにも、教育関係者、商工関係者、医療関係者、など各方面から、高等教育機関の設置に対する要請が示されています。

## 大洲が学園都市に

なったなら…

大学などの高等教育機関を核として形成、発展する都市を「学園都市」とよびます。高等教育機関が都市機能の一部であること、または都市機能の主要な特徴であることにちなんで称するものです。大洲がこの「学園都市」と称されるような都市になれば、次のような効果があります。

まず、地域外から高等教育機関の職員やその家族、学生、関連事業の事業主やその家族、従業員などが地域内に流入し、人口の増加や雇用機会の増加が見込め、各方面で地域内定着効果が望めます。

つぎに、高等教育機関の設置はかなり大規模な事業であり、産業需要、生活需要が大規模に発生し経済効果が見込まれます。さらに、数百人から数千人にのぼる二十歳前後の若者層が地域に定住することにより、住民意識や文化面に若者の考え方やライフスタイルの影響が現われ

このまちに大学ができたならと題しての作文募集が行われ、大洲高校三年の奥野充子さんが最優秀に、谷岡さおりさん、須田千代さんが優秀に選ばれました。



るでしょう。また、高等教育機関が身近になることにより、地域の教育力に与える影響は大きいものがあると見込まれます。

## 住民総参加の運動へ

十一月二十九日に開催された高等教育機関推進セミナーには、地域の各界の代表者約二百人が参加して、当地域への大学などの誘致について熱き思いを語り合いました。最後に、セミナーの成果をもとに、地域の機関、団体さらに市民と行政が一丸となって地域運動を起し、大学誘致に向けて行動するという決意表明がなされました。「大洲地区に大学を！」夢のような話ですが、それを実現させるのは私たち市民の粘り強い取り組みなのです。

## 調査の目的

当地域(大洲・喜多圏域)は、県下有数の農業、観光都市として発展を上げてきましたが、今後さらに四国縦貫自動車道などの開通が予定され、一層の発展の可能性が高く、期待も大きなものがあります。また、当地域には、情報化やハイテク化、国際化の進展とともに文化面の豊かさへの要求が高まり、学習と教育機

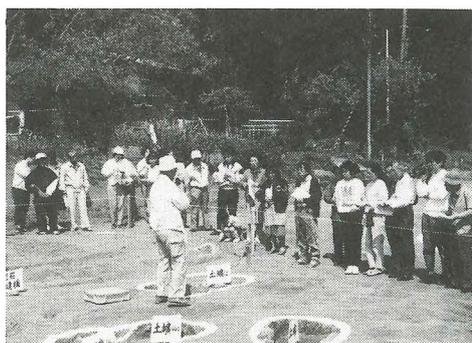
# 1993年を

# ふり返って



一月	10日 剣道大会
	15日 成人式・寒中水泳大会
	17日 ミニバスケットボール大会
二月	7日 健康マラソン大会
	14日 チャリティバレーボール大会
	18日 地方拠点都市地域の指定を受ける
24日	住みよい福祉のまちづくりフォーラム
26日	コミュニティ推進大会
三月	3日 三月定例会市議会（～16日）
	25日 国道56号大洲道路開通式
	29日 観光さくらまつり開幕（～4月25日）
四月	31日 臥龍の渡し運航開始
7日	稚アユ放流
12日	あいわ福祉作業所オープン
25日	田合遺跡現地説明会
25日	つつじまつり開幕（～5月15日）

昨年は、細川内閣誕生から、異常気象による水稲の不作、カンボジアPKO問題、そして皇太子徳仁親王のご結婚と目まぐるしい一年でした。大洲市内でも、大洲道路、ふれあい南通りの全線開通や、地方拠点都市基本計画の承認、市立大洲病院、大洲シヨッピングセンター（仮称）の起工と様々な事業に取り組みはじめています。昨年の広報に掲載された写真の中からいくつかを紹介しながら、一九九三年の出来事を振り返ってみたいと思います。



▲田合遺跡現地説明会（4.25）



▲成人式（1.15）

五月	7日 新就職者激励大会
	28日 松根東洋城句碑除幕式
	30日 大洲の環境をよくする連絡協議会一斉清掃
六月	1日 つかい開き
	1日 大洲停車場南線（ふれあい南通り）開通式
	17日 六月定例会市議会（～28日）
	26日 ふれあい農業交流集会



▲国道56号大洲道路開通式（3.25）



◀ふれあい南通り開通式（6.1）



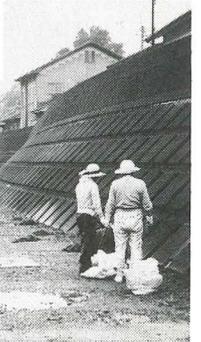
◀ふれあい農業交流集会(6・26)



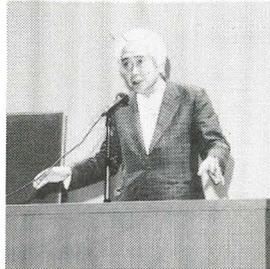
▲うかい開き(6.1)

- |     |     |                       |
|-----|-----|-----------------------|
| 9月  | 9日  | 一般県道坊屋敷小田線、坊屋敷橋開通式    |
|     | 11日 | 愛媛学セミナー「脇川とくらし」開催     |
|     | 17日 | 九月定例市議会(〜28日)         |
|     | 17日 | 観光イモ園オープン             |
|     | 24日 | ウの感謝祭                 |
|     | 30日 | 学、青年全国集会イン大洲(〜10月2日)  |
| 十月  | 10日 | 市民運動会                 |
|     | 17日 | 大洲ショッピングセンター(仮称)起工式   |
|     | 25日 | 四国縦貫自動車道(内子、大洲)幅杭打ち式  |
|     | 30日 | 藤樹まつり記念式典             |
| 十一月 | 2日  | 大洲まつり(〜3日)            |
|     | 7日  | スポーツ祭                 |
|     | 11日 | 合同追悼式                 |
|     | 13日 | 家庭づくり実践セミナー           |
|     | 16日 | 粉石けん講習会               |
|     | 18日 | 第一回大洲国際セミナー           |
|     | 19日 | 四国横断自動車道宇和〜大洲間に施行命令   |
|     | 21日 | 福祉と健康づくり市民のつどい        |
|     | 29日 | 大洲地域大学等高等教育機関設置推進セミナー |
| 十二月 | 5日  | ヤクルト野球教室              |
|     | 8日  | 十二月定例市議会(〜18日)        |

▼市内一斉清掃(7.18)



▼大洲地域大学等高等教育機関設置推進セミナー(11.29)



◀観光イモ園オープン(9.17)

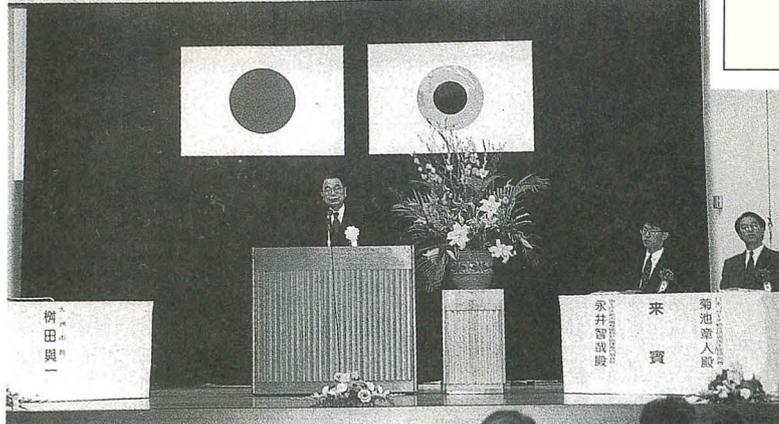


◀夏季大学(8・17)

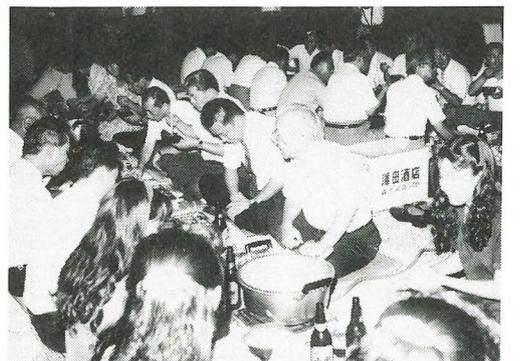
- |    |     |                    |
|----|-----|--------------------|
| 七月 | 1日  | ミニシルバー人材センター設立     |
|    | 8日  | 八幡浜・大洲地方拠点都市基本計画承認 |
|    | 18日 | 郷土美化運動市内一斉清掃       |
|    | 20日 | 青少年健全育成推進大会        |
|    | 21日 | 水天宮花火大会            |
| 八月 | 3日  | 川まつり花火大会(〜4日)      |
|    | 4日  | 臨時市議会              |
|    | 6日  | 観光なし園オープン          |
|    | 8日  | いかだ流し大会            |
|    | 8日  | カヌーツーリング駅伝大会       |
|    | 11日 | 市立大洲病院移転改築工事起工式    |
|    | 17日 | 夏季大学(講師・藤本義一)      |
|    | 19日 | 臨時市議会              |
|    | 25日 | いもたき初煮会            |

## 今後の大学誘致と地域振興を考える集い

大洲地域・大学等高等教育機関設置推進セミナー



▶いもたき初煮会(8・25)



# 財政状況を

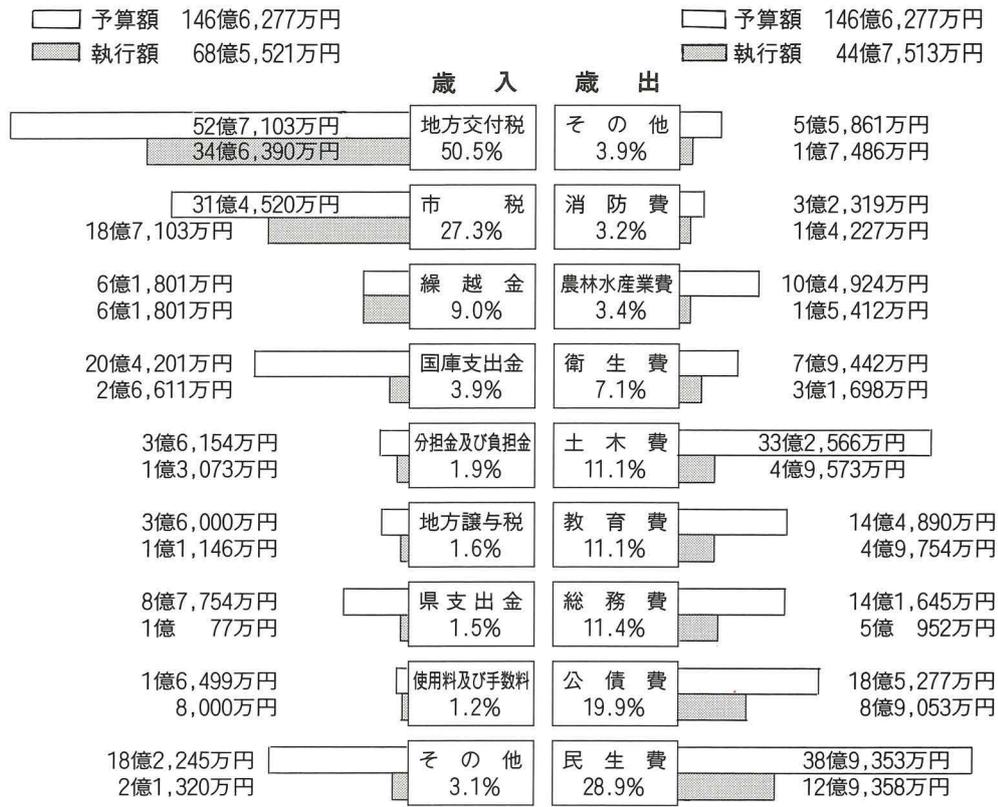
平成5年度 平成5年4月1日  
上半期 ~平成5年9月30日

## お知らせします



大洲市長  
榊田 與一

### 一般会計予算執行状況



大洲市財政状況の公表等に関する条例第二条及び地方公営企業法第四十条の二の規定により、平成五年四月一日から平成五年九月三十日までの本市財政状況及び業務状況を次のとおり公表します。

### 市税と市民負担の現況

項目	市民税	固定資産税	市たばこ税	軽自動車税	合計
金額	9億2,952万円	8億737万円	8,262万円	5,152万円	18億7,103万円
1世帯当り	69,259円	60,157円	6,155円	3,839円	139,410円
1人当り	23,605円	20,503円	2,098円	1,308円	47,514円
構成比	49.7%	43.1%	4.4%	2.8%	100.0%

## 公債費の状況

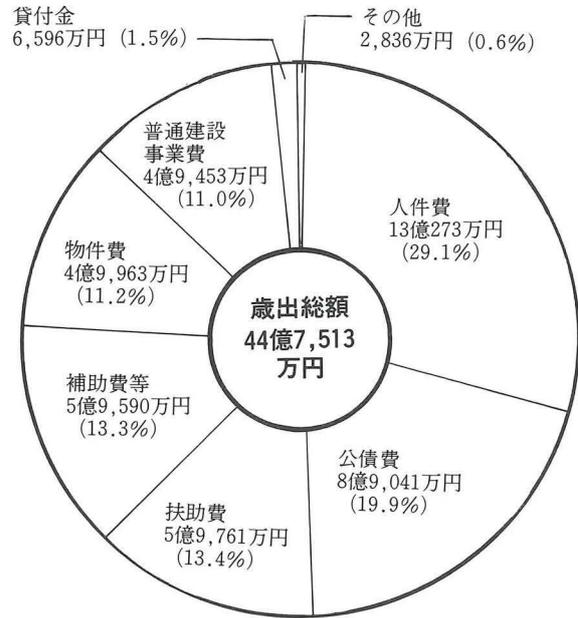
区分	借入金	件数	現在高	一世帯当たり	一人当たり
一般会計	大蔵省	106	54億8,126万円	408,409円	139,196円
	郵政省	49	24億5,295万円	182,769円	62,292円
	その他	73	38億 798万円	283,733円	96,703円
	小計	228	117億4,219万円	874,911円	298,191円
特別会計	大蔵省	24	12億6,283万円	94,094円	32,069円
	郵政省	38	7億9,756万円	59,426円	20,254円
	その他	11	3億7,625万円	28,034円	9,555円
	小計	73	24億3,664万円	181,554円	61,878円
合計	301	141億7,883万円	1,056,465円	360,069円	

## 市有財産の状況

種別	面積等	金額
宅地	538,428㎡	29億4,029万円
山林	2,829,607㎡	5,293万円
田畑	118,191㎡	1億9,095万円
雑種地	59,041㎡	3億4,920万円
建物	179,664㎡	138億9,275万円
立木	61,140㎡	3億4,979万円

財政調整基金	15億4,631万円
国民健康保険財政調整基金	3億9,533万円
土地開発基金	4億 640万円
その他特定目的基金	14億8,785万円
出資金	1億1,356万円
合計	39億4,945万円

## 一般会計性質別予算執行状況



## 事業会計の状況

	総収益	総費用	当期純利益
工業用水道	405万円	165万円	240万円
水道	2億3,303万円	1億4,400万円	8,903万円
国民宿舎	6,500万円	5,569万円	931万円
病院	8億6,340万円	8億7,708万円	△ 1,368万円

## 特別会計の状況

予算現額
収入済額
支出済額
差引

### 国民健康保険



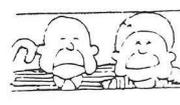
26億1,062万円
9億3,278万円
9億5,108万円
△ 1,830万円

### 国保診療所



2,899万円
495万円
1,133万円
△ 638万円

### 老人保健



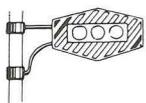
31億4,356万円
12億4,049万円
13億1,116万円
△ 7,067万円

### 公共下水道事業



24億 159万円
1億9,649万円
1億2,968万円
6,681万円

### 交通傷害保障



922万円
929万円
836万円
93万円

### 土地取得造成



1,295万円
612万円
0万円
612万円

### 住宅新築資金等貸付事業



1億8,492万円
2,451万円
1億 338万円
△ 7,887万円

### 簡易水道



1億4,598万円
2,292万円
3,291万円
△ 999万円

### 農業集落排水



1,759万円
188万円
585万円
△ 397万円

# JH (日本道路公団)

## 大洲工事事務所

### だより

No. 1



日本道路公団、高松建設局、大洲工事事務所は平成四年七月一日に大洲市片原町六四九番地に設置されました。開所式には柘田市長をはじめ関係者約八十名が出席していただき無事開所式を開く事が出来ました。大洲工事事務所に掲げてある看板は柘田市長さんにお願ひして揮蒙して頂いたものです。

業務内容は南予地区の高速道路の建設であり、担当区間は喜多郡内子町から大洲市間十七・六kmと東宇和郡宇和町から大洲市間十六・四km、計三十四kmになります。

四国縦貫自動車道のうち、東予では既に開通し中予では西条工

事事務所、松山工事事務所において工事の最盛期であり、平成六年度には温泉郡川内町までの開通が予定され更に高速道路の西進南進への期待も高まっています。

大洲工事事務所の計画路線は国

道五十六号線にほぼ沿った急峻な山地部を通過しますので橋梁、トンネル等の多い路線となります。通過市町は北から内子町、五十崎町、大洲市、宇和町の一市三町です。

大洲工事事務所担当区間のう



今後とも皆様方のご理解、ご協力の程この紙面をかりてお願ひいたします。

### JHの事業・予算

JHでは高速道路及び一般有料道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を行なっています。その他にも有料自動車駐車場、高速道路における休憩所、給油所、その他施設。高速道路関連施設(トラックターミナル・トレーラーヤード)の建設及び管理を行なっています。

これらの建設及び管理を行うためには膨大な資金が必要です。JHでは国からの出資金や補助金の他に道路債券を発行して国が管理している資金(財投資金)を借り入れたり、また民間の金融機関から直接借り入れをし、事業運営のための資金の調達を行なっています。これらの借入金については、その利子を含め一定の期間内に返済しなければなりません。その返済は有料道路を利用されるお客様からい

ただく通行料金によりまかなわれております。



大洲工事事務所が発足しまして一年余りたちましたが、この間大洲市のイベント(八月のいかだ流し、十一月の大洲祭り)にも参加させていただきました。我々JH大洲工事事務所職員一同地元の皆様方とのふれあいを大切にし一日も早い開通を目指して仕事をして行きたいと思えます。

最後になりましたが、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

# 旅の思い出

Vol.41

## 中国訪問の旅

教育長 稲積 尙熹

中国浙江省人民政府の招請を受けて、十月十八日から二十四日まで、大洲市から榊田市長を団長として六人が中国を訪問しました。

おもな訪問地は、浙江省の杭州、余姚、紹興と上海でした。私たちの一行は、どこへ行っても『日本大洲市文化学術団』として熱烈な歓迎を受けました。

### おとなりの国

中国と日本は昔から大変深いつながりがありました。日本は大陸の文化をとり入れながら国づくりを進めてきました。

昔は中国へ渡るのは大変な難行苦行であったことが遣唐使などの記録にも残っています。片道に一ヶ月以上もかかり、しかも途中で難破して海底のものとなくなつて消えてしまった人もたくさんありました。

今ではとても便利になり、飛



▲紹興市にて ▼王鳳賢先生を囲んで

行機ですと大阪から上海まで二時間たらずで行けるようになりました。

### 中国からの招待

大洲で青少年期を過ごされた中江藤樹先生は、三十三歳の時に初めて陽明学を学び、やがて日本における陽明学の祖といわれるようになりました。

その陽明学は中国の王陽明という学者が開いた学問でした。王陽明先生は十六世紀初頭に活躍された人で、出身地は浙江省の余姚、先生のお墓は紹興に残っています。

今から三百数十年の昔、大洲

と中国は学問の世界を通じて深いつながりがあったのです。この度浙江省社会科学院長王鳳賢先生（陽明学者）のお招きにより、王陽明先生ゆかりの地を訪ねることになりました。



▼輪タクの走る町

### 近代化の進む国

中国のどの都市へ行っても人の波でいっぱい、しかも古い中国と新しい中国が雑然と同居しているという感じがしました。広い道路には人と車が溢れていました。天秤棒をかついでいる人、大八車をひいている人、自転車、リヤカー、耕運機、輪タク、トラック、タクシーなどがひっきりなしに行き交い活気に満ちていました。

中国のいたるところで住宅、道路、工場の建設が進められていました。それらの建設が完成した暁にはどれほど素晴らしい

国になっていくのかはかり知れない底力を秘めている国という印象を深くしました。中国人々は「今は日本に遅れている



が、やがて日本に追いつき追い越す」という自信をもって国づくりを進めていました。

### 礼讓の厚い国

私たちの一行は国賓として遇され、中国滞在の間政府派遣の随員が二人ついていて、なにくれとなく世話をしてくれました。中国の人すべてが心をこめて応待してくれました。上海空港まで見送ってくれた随員は、空港入口で別れてから塔乗手続きが終わって飛び立つまで一時間以上も待っていてくれて最後の見送りをしてくれました。



▲西湖のほとりに開けた杭州市

# 保育所の入所申し込み

一月五日～二十一日

福祉事務所

平成六年度の保育所入所申し込みを次のように受け付けます。

### 【受付期間】

一月五日（水）～

一月二十一日（金）

### 【受付場所】

各保育所又は大洲市福祉事務所

所

### 【保育所入所の条件】

次のような理由で、保護者又は同居の親族などが保育できない

い場合です。

▽昼間働いている場合（会社員、パート、内職、農業、自営業など）

▽産前、産後三ヵ月以内である場合

▽疾病、負傷又は心身に障害がある場合

▽病人の看護をしている場合  
▽天災によって住居がなくなるなどの場合

### 【申込方法】

入所申請書に次のような書類を添えて提出してください（入所申請書は、各保育所、福祉事務所にあります）。

○給与所得者は、平成五年分源泉徴収票（世帯全員）

○パート、内職などを行っている人は、勤務（内職）証明書

○農業、自営業の人は、それぞれ民生児童委員による農業従事証明書、自営業従事証明書

○疾病や負傷の場合は、診断書

○平成五年一月二日以降に転入した人は、平成五年度市区町村

民税額（所得割と均等割との區別がつくもの）の課税証明書（課税されていない人も提出してください）。

【入所決定のための面接】別表の日程で面接調査を行います。入所申請者は、入所を希望する児童を同伴のうえ、入所希望保育所へ来てください。

【入所の決定】

入所決定通知書を、三月中旬に各家庭に送ります。

【保育料】大洲市の定める徴収金基準額を保育料として徴収します。各

家庭の所得税、市民税、固定資産税の課税状況や児童の年齢に応じて保育料は違います。

### 【その他】

○両親が、共に家庭外労働で、ほかに保育する人がいない場合は、午後六時まで保育します。

○証明書の用紙は、各保育所、福祉事務所にあります。

※詳しくは福祉事務所まで

☎24 2111 内線271

## 入所募集保育所及び面接調査日程表

（面接はいずれも平成6年2月）

入所募集保育所				面接日時		
保育所名	定員	所在地	電話番号	日	曜	時間
大洲保育所	90	大洲709-1	24-2919	1	火	9:30~12:00
喜多保育所	90	中村462-2	24-2749	2	水	9:30~14:00
菅田保育所	110	菅田町菅田甲1806-2	25-5163	3	木	9:30~15:00
新谷保育所	120	新谷町甲259-1	25-0600	4	金	9:30~15:00
柳沢保育所	45	柳沢甲610-1	25-5720	7	月	14:00~15:30
粟津保育所	60	八多喜町甲1253	26-0220	8	火	9:30~12:00
三善保育所	53	春賀甲1182	26-0162	8	火	13:30~15:30
南久米保育所	45	北只411	24-3754	9	水	13:30~15:30
上須戒保育所	30	上須戒甲1511	26-1128	1	火	14:00~15:30
大成保育所	35	森山甲708-2	27-0706	9	水	10:00~12:00
* 肱南保育所	60	柚木340-21	24-3104	7	月	9:30~12:00
肱北保育所	90	東大洲85-1	24-3188	10	木	9:30~14:00
徳森保育所	120	徳森2632-32	25-4020	14	月	9:30~15:00
* (福) 大洲乳児保育所	60	田口字白方甲2530-1	24-4418	15	火	9:30~12:00
* (福) 五郎保育園	60	五郎甲45	23-4478	15	火	13:30~15:30

注) \*は、乳児（0歳児）受け入れ保育所

## 幼稚園児を募集します

平成六年度の大洲市立幼稚園の園児を次のとおり募集します。

教育委員会

【入園資格】  
①大洲市内に住んでいる人。  
②満四歳児及び満五歳児。

・満四歳 平成元年四月二日～平成二年四月一日の間に生まれた人。  
・満五歳児 昭和六十三年四月二日～平成元年四月一日の間に生まれた人。

### 【入園手続】

入園願書を一月二十日～三十一日までの間に、各幼稚園に提出してください。入園願書などは各幼稚園にあります。

○大洲幼稚園（定員七十人）

☎24 3565

○喜多幼稚園（定員百四十人）

☎24 2266

○久米幼稚園（定員七十人）

☎23 2796

○平野幼稚園（定員七十人）

☎23 2889



## 市政モニターからの提言

三十八歳 主婦(東大洲)

―農業をもっと身近で安定したもの―

(回答 農林振興課)

凶作、自由化問題など、今年程農業のあり方が見直された年はなかったのではないでしょうか。私は直接農業に関わったことがありませんが、子どもを持つ親として無関心ではいられません。これから大人になっていく子ども達には、どこで収穫されたのか、どんな農薬が使われるのか、どんなものは食べさせたくありません。今すぐに影響が出なくても、体内に蓄積されたものがどんな結果になるのか不安です。時々生産者の写真入り商品を目にしますが、消費者としてそういう商品を見ると農業を身近に感じることができ

貴重なご意見をありがとうございます。最近の農業をとりまく環境は、食生活の向上などの変化に伴い、食糧消費の多様化、高級化が一層浸透していくなかで、高品質、本物、安全志向が求められるようになってきました。これらの消費者ニーズに応えていくためには、共販、産直及び地元市場体制を整え、新鮮で安全な農畜産物を安く消費者にお届けできる生産者との心の交流の場を設けることはご提言のとおり大切なことだと考えます。このような形態として、上須戒の観光梨園、いも園では、毎年収穫期になると市内外から

ます。こういうことを、大洲市の農政にも利用できないものではないでしょうか。国内の大きな都市と姉妹都市を結んで積極的に農産物を出荷するなど、消費者と生産者を身近にして、農業について考えてほしいと思います。

しかしながら、どうしてこれ程大切な農林業が、後継者不足に悩むなど衰退の一途をたどっているのでしょうか。工業の論理ばかりを重視して、農林業の真の価値を見失なっていたのでしょうか。消費者と呼ばれる私達も、この凶作の年にもう一度農林業のもつ多面的な価値を考え直すようにしなければならな

消費者が多数訪れ、味のよいことと、直接生産者と会話ができることで人気があります。また、東大洲の国道五十六号線沿いで開かれている朝霧市も、新鮮な野菜を直接消費者に供給している注目すべき方法です。今後とも消費者の健康を重視した農業の生産・流通体制の強化を図っていきたくと考えています。

また、人口の都市圏集中化が進むなかで、農業労働者が減少し、農村の活力低下が懸念されています。最近では、「物」から「心」への真の豊かさが求められる時代になっています。このことを背景に、食糧生産や自

いと思います。また、多面的な価値を持った農林業に対して、行政もそれに見合った所得保障をすべきだと考えます。自然のダム効果を持つ山林や保水、洪水防止の田畑に対して、国内外で直接所得保障制度が施行されていると聞いています。これは大洲の様な中山間地域の条件不利地域では必要な行政制度ではないでしょうか。行政もこれまでの農業政策を見直し、農家の借入金を減らす工夫や、農家に休日を増やす工夫によって、働きに見合うだけの収入と休日の実施を図り、若い人達が農業に打ち込める態勢づくりを、生産者だけでなく行政も消費者も考えていくべきだと思います。

然環境の保全など、農村のもつ多面的な役割が引き出せるように、農家、農業団体、行政が連携して、活力のある農家の育成、足腰の強い農業の確立、後継者の確保に努めたいと考えています。特に、後継者問題は深刻となっております。都会の女性に農業を理解してもらうため、青年農業者との交流会を開催し好評でした。また、今年度は冷夏、長雨により農産物は大打撃を受けました。行政の今後の取り組みは、農家の生産意欲がなくなるらないように措置し、農家所得の確保を図れるように努めてまいります。

## 観光大洲の

新しいパンフレットが  
できあがりました



▲新しい観光パンフレット

大洲市と大洲市観光協会では、観光大洲をPRする総合観光パンフレットを製作しました。今回のパンフレットは、国際化にも対応できるように英文の説明文が入っています。内容は春夏秋冬の大洲の景色、特産品や伝統行事の紹介など充実したものとなっています。

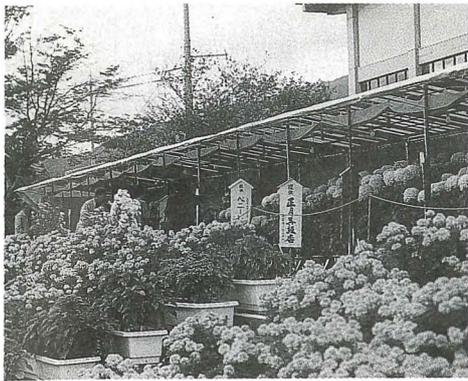
## 平野地区の

シンボルマークが

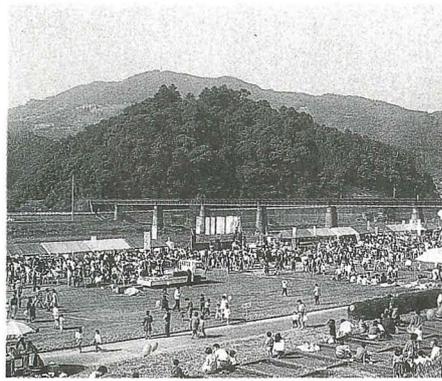
決定しました

平野公民館では六月から地区内でシンボルマークの募集をしていましたが、今回ご覧のようなシンボルマークを決定しました。これをデザインしたのは、平地の成見知佐子さん(18歳)です。平野の人々の温かな丸い心から希望に満ちた新しい道が生まれることを願ってデザインしたということです。(色は緑)





▲菊花展



▲おまつり村風景



▲大名行列

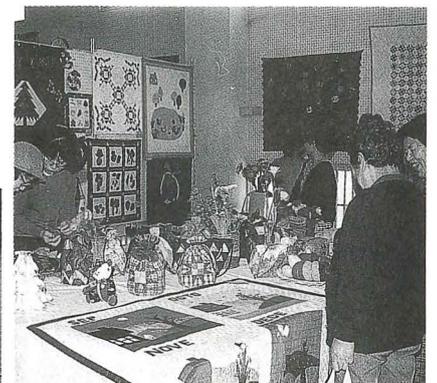
にぎやかに

# 大洲まつりが開催されました

今年の大洲まつりは11月2日から開幕し、おまつり村をはじめ、市民音楽祭、文化展、菊花展、大名行列、羅漢ばやしなどいろいろな催しでにぎわいました。



▲おまつり村に登場した落書きコーナー



▲文化展

◀市民音楽祭

同和教育  
シリーズ

No.183

## 解放の日をめざして

「対象地区に嫁いで」

父とは、すぐ近くにおいて、一年以上も会いませんでした。でも、今では、夫の誠実な心と親しみやすい人柄に、家の者や親戚とも、親しく交際しております。

父は、この間、亡くなりました。父の入院中には、三日に一度は、子供を預けて、二人で病院まで通いました。父は、今まで、私たちに話しながらなかったことや、昔のころなどを夫に大声で話し、笑ったり、涙を浮かべたりしていました。最後の父を見たのは、夫の手を握り、「良夫・良夫」と何か言いたげにしている姿でした。弱々しいようすの中でも、目だけは、元気な時のまま光っていました。

そして、私が耳のそばで、「父ちゃん、ミスズよ。」と言うと、

「ミスズか、ミスズか。」と何回も呼びました。きくと、私たちの結婚を許さなかったことが気になったのでしよう。

「ミスズを頼む。」と、そう言いたかったのです。父は、娘がどんな所で暮らして

## 人権と同和教育

ているのかさえ、とうとうわからぬまま、亡くなってしまいました。一度来てもらいたかったでも、それが頑固な父には、今まで言えませんでした。だから母にだけとは思っております。「この人と結婚して本当によかった。」と、正しい強い意志をまげなかった自分を誇りに思っています。

今まで、私よりも何倍も苦労し、一番たまらなかつたのは、夫ではなかつたでしょうか。口に出しては一言も言いませんでしたが、それが私には痛いほどわかりました。

これから、第二の人生を歩む若い人たちの結婚は、大事な問題です。私たちのようなことがあつてはならないのです。

また、対象地区の人たちも、結婚ということについて、今なおありがちなことですが、同じ対象地区の者同士でないと、というような考えだけに、とらわれないようにしたいものです。このことは、同和教育が、力強く進められている今、皆の力で、解決していかなくてはなりません。そんな時がかならずくと信じています。

まちかど

ズーム・アップ



▲▶平野地区の大洲農業高等学校生徒が、地区内に伝わる里獅子を習い、農業祭で発表しました。今年で11年目を迎えるこの発表のために、2年生の大谷信嘉君をはじめ5人の生徒が11月7日から18日までの毎晩、里地区の集会所で地区の人から特訓を受けました。



◀11月12日(金) むかしから大洲地方に伝わってきた遊び方について大洲ユネスコ協会会長の天野糸枝さんが、大洲幼稚園を訪れ実技指導を行いました。

11月13日(土) 男女共同参画型の温かい家庭をめざす家庭づくり実践セミナーが開催され、お父さんは料理、お母さんは木工に挑戦しました。



▶11月15日(月) 新谷稲荷山公園で観葉会が開かれました。残念ながら紅葉の色付きは今ひとつでした。



◀11月18日(木) 大洲国際セミナーが中央公民館で行われています。「川とくらし」をテーマに2月まで毎月1回開催されます。



11月19日(金) ジャパン・ウエスト日本探訪事業が開催され、日本在住の外国人の皆さんが臥龍山荘やおはなほん通りを観光しました。

◀11月21日(日) 第3回福祉と健康づくり市民のつどいが今年も総合体育館で開催され、2,000人の参加者でにぎわいました。





## 償却資産の申告は

一月二十日までに

今年も償却資産の申告時期になりました。対象となる償却資産及び申告の方法などは次のとおりです。

### 【償却資産とは】

土地及び家屋以外の事業用資産をいいます。具体的には、構築物、機械、装置、船舶、車両、運搬具、工具、備品などです。これらの資産で、その減価償却額（費）が法人税または所得税法の所得計算上損金または必要経費に算入されているものです。

### 【申告の必要ないもの】

- ▼耐用年数が一年未満のもの
  - ▼取得価額が二十万円（平成元年三月三十一日以前の取得については十万円）未満のもの（ただし少額多量資産は除く）
  - ▼鉱業権、営業権、商業権などの無形減価償却資産
  - ▼自動車税及び軽自動車税の課税対象となる車両など
- 【申告書の提出】

対象となる資産を、平成六年一月一日現在所有している個人または法人は、申告書に必要事項を記載して市役所税務課に提出してください。提出期限は平成六年一月二十日です。

詳しくは税務課固定資産税係までお問い合わせください。  
☎2111（内線245）

## 水質汚濁の改善は家庭から

大洲市では、肱川水系の水質汚濁の改善を図るため、各家庭でできる廃油を利用した粉石けん製造機を購入しました。これは生活廃水の汚濁の主たる要因である廃油を利用して、地球にやさしい石けんをつくり、住み良い環境を守ってゆこうというものです。

この製造機は皆さんに貸し出しをします。ぜひご利用ください。

### 【申し込み先】

保険環境課 ☎2111(260)  
※利用は団体、グループに限らせて頂きます。

## 一月二十六日は

「文化財防火デー」です

昨年二月、奈良県橿原市にある国の重要文化財標原神宮神楽殿が火災にあり、またも貴重な文化遺産が失われました。

私たちの住んでいる大洲市にも先人の残してくれた貴重な文化遺産が数多くありますが、この遺産をちよつとした油断で灰にしては大変です。

かけがえない財産を次の世代に無事に引き継ぐため、文化財の付近では次のことに注意して火災をおこさないようにしましょう。文化財の近くで

- ▼たき火をしない
- ▼たばこを吸わない
- ▼火遊びをしない・させない

## 消防水利付近での

駐車はやめましょう！

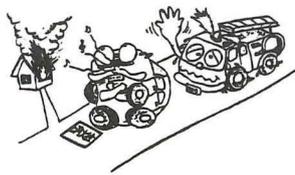
火事を消すのに必要なものといえ、何となく『消火のための水』消防水利です。この消防水利がなければ、どんなに性能の

よい消防車でも何の役にたちません。

このため大洲市では、各地区に消火栓や防火水槽を設置し、消防が定期的な巡回点検を行って万一の火災に備えています。消火栓などの近くに駐車している車をよく見かけます。『もし、この近くで火事があったら……』と思うと心配になります。たつた一人の心ない行為で消火活動が遅れ大火災になったら大変です。

ドライバーのみなさん、車を駐車するときは周囲をよく確かめ、消防水利のある場所には車を止めないよう心がけてください。

※消火栓や防火水槽があるところは水利標識や道路上を黄色で塗っています。



## 二十歳からスタート

国民年金

成人の日を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

大人の仲間入りをし、夢や希望を持って人生の設計図を思い描かれていることだろうと思います。皆さんのライフプランを支え、守っているもの……

それが、「二十歳からスタート国民年金」です。

日本に居住している二十歳以上六十歳未満の人は、国民年金に加入しなければなりません。国民年金制度は、高齢や障害などにより安定した日常生活が損なわれるのを、国民全体で防止し、健全な生活を維持する目的で作られています。

いまや人生八十年時代。自立して豊かな老後を過ごすには、安定した収入源の確保が必要です。その時になって慌てないように二十歳の今から準備しておきましょう。二十歳からスタート国民年金。二十歳になったらすぐに、大洲市役所市民課で加入手続きをしましょう。

## 水道業者の漏水当番

- |          |   |
|----------|---|
| 1月1日(土)  | 内田電気水道設備<br>☎25-2858<br>伊予屋住設<br>☎24-2541     |
| 1月2日(日)  | (有)オクダ設備<br>☎24-3674<br>岡福水道工事店<br>☎24-3656   |
| 1月3日(月)  | 神田鉄工所<br>☎24-4122<br>大塚鉄工所<br>☎25-0300        |
| 1月4日(火)  | 城戸電業社<br>☎25-2944<br>神南設備<br>☎25-4684         |
| 1月8日(土)  | 土居鉄工所(株)<br>☎24-4519<br>久保鉄工所<br>☎26-0537     |
| 1月9日(日)  | (有)南予水道住設<br>☎25-1350<br>(有)アサノ設備<br>☎24-0783 |
| 1月15日(土) | (有)星加水道設備<br>☎26-0020<br>佐藤水道店<br>☎24-4410    |
| 1月16日(日) | 徳森設備<br>☎25-4023<br>浜住設備<br>☎25-4645          |
| 1月22日(土) | (有)丸電工業<br>☎24-5351<br>滝田水道店<br>☎25-0901      |
| 1月23日(日) | (有)三原設備<br>☎24-3783<br>中野管工事工業<br>☎24-3792    |
| 1月29日(土) | (有)いの水道設備<br>☎24-2216<br>西田水道店<br>☎26-0265    |
| 1月30日(日) | 内田電気水道設備<br>☎25-2858<br>淳山水道工事店<br>☎24-2583   |

**相談ごと案内**

いずれも無料です。お気軽にご利用ください。

**【交通事故相談】** (愛媛県)

日時 1月10日(月) 10時～15時  
1月20日(木) 10時～15時

場所 いずれも市役所二階会議室

**【人権相談】** (法務省)

日時 1月14日(金) 10時～15時  
場所 上須戒連絡所

日時 1月20日(木) 10時～15時

場所 市役所三階会議室

**【心配ごと相談】**

○一般相談 毎週月・水・金曜日  
第一・第二火曜日

○法律相談 第二・第四火曜日

○介護相談 毎週木曜日

○電話相談 ☎235629(直通)

開所時間内で受け付けます。

時間 10時～12時、13時～16時

場所 大洲市社会福祉協議会

相談室(市役所別館二階)

**【家庭児童相談】**

日時 毎日の執務時間中

場所 大洲市福祉事務所

**【行政相談】** (総務庁)

日時 1月20日(木) 9時～12時

場所 市役所三階会議室

急ぐ時には、☎243794(玉木) 又は☎244294(辻)まで

**【社会保険相談】**

日時 1月5日(水)、20日(木)

10時～16時

場所 大洲商工会議所

担当 松山西社会保険事務所

**【何でも相談】**

日時 毎日の執務時間中

場所 大洲隣保館 ☎246100  
大洲福祉会館 ☎230947

**【不動産無料相談】**

日時 毎日の執務時間中

場所 大洲福祉会館 ☎230947

**保健センターだより**

☎24-3775

◆乳幼児健康診断◆

実施日

- 1月5日(水) 平成5年8月生※
- 1月11日(火) 平成5年5月生※
- 1月13日(木) 平成4年6月生
- 1月18日(火) 平成5年2月生※
- 1月25日(火) 平成2年12月生

※は肱南・久米・肱北・喜多・平地区のみ

受付時間 13時～13時30分

実施場所 大洲保健センター

持参品 母子健康手帳

1月11日は育児相談だけです。

◆健康相談◆

日時 1月12日(水)

9時30分～12時、13時～15時

場所 市役所2階会議室

日時 1月27日(木)

13時～15時(栄養相談あり)

場所 大洲市保健センター

**歯科相談**

実施日

1月19日(水) ミセス歯科相談

1月26日(水) 乳幼児歯科相談

実施場所 大洲保健所

受付は13時からです。あらかじめ電話連絡をお願いします。

☎243165

**献血のお知らせ**

次のとおり採血車が巡回しますので、ご協力をお願いします。

実施日 1月6日(木)

場所 西田興産

時間 9時30分～12時

場所 市立大洲病院

時間 13時～16時

**休日急患診療**

- 1月1日 村上医院(常磐町) (土) ☎24-2346  
大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
- 1月2日 久保医院(新谷) (日) ☎25-0158  
大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
- 1月3日 肱川医院(菅田) (月) ☎25-2915  
市立大洲病院(鉄砲町) ☎24-2151
- 1月9日 三瀬医院(八多喜) (日) ☎26-0003  
大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
- 1月15日 町野医院(森山) (土) ☎27-0002  
大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
- 1月16日 岡部クリニック(片原町) (日) ☎24-4375  
大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
- 1月23日 東大洲城戸眼科(東大洲) (日) ☎24-1010  
大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551
- 1月30日 安達医院(中町) (日) ☎24-2535  
大洲中央病院(東大洲) ☎24-4551

**市民のうごき**

平成5年11月30日現在

人口	39,395人(+31)
男	18,756人(+18)
女	20,639人(+13)
世帯	13,449世帯(+17)
面積	240.99平方キロメートル

明けましておめでとうございませす。そしてはじめておめにかかります。私、昨年六月号より広報おおずを担当しました(い)です。カメラを持って市内あちらこちらを歩いてみると、大洲は本当にいい所だなと実感します。皆さんも少しだけ早起きをして高山からの日の出をご覧になりませんか。午前七時、乳白色の雲海のむこうに日本の朝日が登る(い)

**おおず赤煉瓦館ご案内**

▼94年カレンダー展

1月6日(木)～1月20日(木)

▼歌舞伎・水辺の鳥切手展

1月22日(土)～1月31日(月)

**【後記】**

明けましておめでとうございませす。そしてはじめておめにかかります。私、昨年六月号より広報おおずを担当しました(い)です。カメラを持って市内あちらこちらを歩いてみると、大洲は本当にいい所だなと実感します。皆さんも少しだけ早起きをして高山からの日の出をご覧になりませんか。午前七時、乳白色の雲海のむこうに日本の朝日が登る(い)

**11月末までの大洲市内の交通事故**

	11月末現在	昨年同期
件数	236	221
負傷者	311	294
死者	6	4